

「先物・オプション取引ルール」新旧対照表

平成27年9月18日
(下線部分追加・変更)

新	旧
<p>11. 証拠金</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要証拠金 <p><u>当社が定める計算方法によって算出された金額またはシカゴマーカンタイ</u> <u>ル取引所（CME）が開発した証拠金計算方法（SPAN）によって算出さ</u> <u>れた金額のうち、大きい金額を必要証拠金とします。必要証拠金には当社</u> <u>の定める掛目を乗じます。</u></p> <p>先物・オプション取引の注文時には、あらかじめ必要証拠金以上の現金が 必要となります。</p> <p>1枚あたりの必要証拠金は、日本証券クリアリング機構が定める SPAN 証拠金の額に基づき当社が定めるものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 証拠金所要額 <p>証拠金所要額とは、お客様の建玉を維持するのに必要な証拠金の額です。 証拠金所要額は次の計算式により計算されます。</p> <p>証拠金所要額＝当社基準 SPAN 証拠金額－ネットオプション価値の総額 <u>ただし、ネットオプション価値の総額が当社基準 SPAN 証拠金額を上回</u> <u>る場合（証拠金所要額が 0 を下回る場合）には、証拠金所要額は 0 とし</u> <u>ます。</u></p>	<p>11. 証拠金</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要証拠金 <p>先物・オプション取引の注文時には、あらかじめ当社が定める必要証拠金 額以上の現金が必要となります。</p> <p>1枚あたりの必要証拠金は、日本証券クリアリング機構が定める SPAN 証拠金の額に基づき当社が定めるものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 証拠金所要額 <p>証拠金所要額とは、お客様の建玉を維持するのに必要な証拠金の額です。 証拠金所要額は次の計算式により計算されます。</p> <p>証拠金所要額＝当社基準 SPAN 証拠金額－ネットオプション価値の総額</p>

新	旧
<p>当社基準 SPAN 証拠金額</p> <p><u>日々日本証券クリアリング機構より配信される SPAN リスクパラメーターファイルに基づき、当社の基準で計算された SPAN 証拠金額と、シカゴマーカントイル取引所（CME）が開発した証拠金計算方法によって算出された SPAN 証拠金額のうち、いずれか大きい金額を指します。また、当社基準 SPAN 証拠金額には当社の定める掛目を乗じます。</u></p> <p>ネットオプション価値の総額</p> <p><u>買いオプション価値の総額－売りオプション価値の総額</u></p>	<p>当社基準 SPAN 証拠金額</p> <p><u>日々日本証券クリアリング機構より配信される SPAN リスクパラメーターファイルに基づき、当社の基準で計算された SPAN 証拠金額のことで</u> <u>す。</u></p> <p>ネットオプション価値の総額</p> <p><u>買いオプション価値の総額－売りオプション価値の総額 ※プラスの場合はゼロとします。</u></p>